

新基本構想（素案に向けた検討案）からの変更点

- ・新基本構想（素案に向けた検討案）に対する区議会、策定委員会等の意見を踏まえ、記載内容を修正し、表記ゆれ等の修正を行った。

節目	素案に向けた検討案	素案(案)	備考
第1章	基本構想の基本的な考え方	基本構想の基本的な考え方	
2	基本構想の前提	基本構想の前提	
(3)	<p>将来人口</p> <p>葛飾区の将来人口については、30年後の令和32年（2050年）の人口を約43.7万人であると推計します。 上記推測人口の3階層別人口構成比については、年少人口（0～14歳）約11%、生産年齢人口（15～64歳）約59%、老人人口（65歳以上）約30%と推計し、外国人人口については、約4.1万人であると推計します。</p>	<p>将来人口</p> <p>葛飾区の将来人口については、30年後の令和32年（2050年）の人口を約43.7万人であると推計します。 上記の推測人口の3階層別人口構成比については、年少人口（0～14歳）約11%、生産年齢人口（15～64歳）約59%、老人人口（65歳以上）約30%と推計します。また、外国人人口・人口構成比については、約4.1万人（約9%）であると推計します。</p>	外国人人口の構成比についても記載するべきとの意見を踏まえ、記載を修正
第2章	基本構想の理念	基本構想の理念	
2	持続的な発展	持続的な発展	
	<p>本区が将来にわたって繁栄していくためには、人口総数や年齢構成のバランスを維持しながら、経済、社会、環境の統合的な向上を図っていかなければなりません。 経済的な豊かさに加え、心の豊かさや生活の質の面からも持続的な進化・発展を追求し、誰もが幸福を実感しながら安全・安心・快適に暮らし続けられる、真に豊かな地域社会を構築していきます。</p>	<p>本区が将来にわたって繁栄していくためには、年齢構成のバランスを取りながら人口総数を維持していくとともに、経済、社会、環境の統合的な向上を図っていかなければなりません。 経済的な豊かさに加え、心の豊かさや生活の質の面からも持続的な進化・発展を追求し、誰もが幸福を実感しながら安全・安心・快適に暮らし続けられる、真に豊かな地域社会を構築していきます。</p>	「年齢構成のバランスを維持」という表記を見直すべきとの意見を踏まえ、記載を修正
3	区民との協働	協働によるまちづくり	区と区民の協働に限らず、区民同士の協働の趣旨も含める観点から、見出しを修正

節目	素案に向けた検討案	素案(案)	備考
第3章	本区の将来像	本区の将来像	
	<p>今後、本区がまちづくりを進めるに当たっての長期的な目標である将来像を次のとおり定めます。</p> <p>河川、美しい花や緑に囲まれた自然環境、下町人情に支えられた人、地域、文化、産業などの本区の特性を磨き上げ、輝かせながら、誰もが生涯にわたって安全・安心・快適に、自分らしく暮らし続けられるまち「葛飾」を実現します。</p> <p>この将来像の実現に向け、将来にわたり、区民と区、国、関係する行政機関とが協働して取り組みます。</p>	<p>今後、本区がまちづくりを進めるに当たっての長期的な目標である将来像を次のとおり定めます。</p> <p>河川、美しい花や緑に囲まれた自然環境、思いやりの心あふれる人情に支えられた人のつながり、地域、文化、産業などの本区の特性を磨き上げ、輝かせながら、誰もが生涯にわたって安全・安心・快適に、自分らしく暮らし続けられるまち「葛飾」を実現します。</p> <p>この将来像の実現に向け、将来にわたり、区民と区、国、関係する行政機関とが協働して取り組みます。</p>	基本構想における「人情」の考え方について、記載を追加
	将来像 区民とつくる、水と緑と人情かがやく暮らしやすいまち・葛飾	将来像 みんなでつくる、水と緑と人情が輝く暮らしやすいまち・葛飾	<ul style="list-style-type: none"> 「区民とつくる」は、区外の人からは閉鎖的に感じるとの指摘を踏まえ、修正 「人情かがやく」について、「人情が輝く」に修正し、「水と緑と人情」という本区の魅力が区外から輝いて見えるとともに、今後もみんなで磨き上げながら輝かせていく趣旨を明確にした。

節	目	素案に向けた検討案	素案(案)	備考
第4章	基本的な方向性	基本的な方向性		
1	いつまでもいきいきと幸せに暮らせる、安全・安心なまち	いつまでもいきいきと幸せに暮らせる、安全・安心なまち		
(1)	いつまでも安全に暮らし続けられるまち	いつまでも安全に暮らし続けられるまち		
★	「自分の身は自分で守る」という意識の下、自助・共助・公助の取組を進めて防災力を向上し、災害、犯罪、事故、感染症などのあらゆる危機から生命と財産が守られ、いつまでも安全に暮らし続けられるまちをつくります。	災害、犯罪、事故、感染症などのあらゆる危機から生命と財産が守られるよう、「自分の身は自分で守る」という意識の下、自助・共助・公助の取組を進めて防災力を向上し、いつまでも安全に暮らし続けられるまちをつくります。	あらゆる危機から生命と財産を守るために協働で防災力の向上を図る趣旨へ記載を変更	
②	地域住民が一体となった防犯活動を展開するとともに、区民が、賢く、自立した消費者として生活できる環境を整備し、犯罪のない、安全なまちをつくります。	地域の人々が一体となって防犯活動を展開するとともに、区民が、賢く、自立した消費者として生活できる環境を整備し、犯罪がなく、安全に暮らせるまちをつくります。	住民に限定すべきでないとの意見を踏まえ、記載を修正	
④	医療・食品の安全体制や感染症の拡大予防体制を確立し、衛生的で安全な生活を送れるまちをつくります。	食品の安全体制を確立するとともに、医療提供体制の整備や感染症の予防と拡大防止に向けた対策を講じ、衛生的で安全な生活を送れるまちをつくります。	医療・食品に係る記載方法と、公衆衛生に関する記載の充実に関する意見を踏まえ、記載を修正	
1	(2) いつまでもいきいきと健やかに暮らせる安心なまち	いつまでもいきいきと健やかに暮らせる安心なまち		
②	疾病の早期発見、治療、リハビリテーションから在宅医療に至るまで、必要な時に必要な医療や介護を受けられるまちをつくります。	疾病の早期発見、治療、リハビリテーションから在宅医療に至るまで、必要な時に必要な医療を受けられるまちをつくります。	介護については第3項の記載事項として整理し、記載を修正	

節	目	素案に向けた検討案	素案(案)	備考
2	(2) 夢や希望を胸に、子どもたちがたくましく成長し、活躍できるまち	夢や希望を胸に、子どもたちがたくましく成長し、活躍できるまち		
	② グローバル社会を生き抜く国際感覚、深い学びの中で培われる資質・能力、豊かな人間性と人格、スポーツに親しみながら健康に生きる力を育む、質の高い教育を受けられるまちをつくります。	グローバル社会を生き抜く国際感覚、深い学びの中で培われる資質・能力、文化・芸術に触れながら培われる豊かな人間性と人格、スポーツに親しみながら健康に生きる力を育む、質の高い教育を受けられるまちをつくります。	文化・芸術の教育について加えるべきとの指摘を踏まえ、記載を修正	
	③ 乳幼児期から青年期に至るまでの教育支援体制を整備し、多様な教育環境が充実したまちをつくります。	乳幼児期から青年期に至るまでの教育支援体制を整備し、多様な学習環境が充実したまちをつくります。	「教育環境」ではなく「学習環境」とするべきとの意見を踏まえ、記載を修正	
2	(3) 生涯にわたって、充実した活動ができるまち	生涯にわたって、充実した活動ができるまち		
	★ 誰もが生涯にわたって学びやスポーツを楽しみながら、いきいきと活動し、心豊かな人生を送れるまちをつくります。	誰もが生涯にわたって、学び、文化・芸術、スポーツなどを楽しみながら、いきいきと活動し、心豊かな人生を送れるまちをつくります。	(2)と合わせ、文化・芸術について、記載を追加	
3	人や自然にやさしく、誰もが快適に暮らせる美しいまち	人や自然にやさしく、誰もが快適に暮らせる美しいまち		
	(1) 人にやさしく、誰もが自分らしく暮らせるまち	人にやさしく、誰もが自分らしく暮らせるまち		
	② 誰もが互いの個性・文化・習慣の違いを認め合い、共に支え合いつながら暮らせる、多様性が尊重されたまちをつくります。	誰もが互いの個性・文化・習慣の違いを認め合い、共に支え合いつながら暮らせる環境を整備することで、多文化共生を推進するとともに、多様性が輝くまちをつくります。	多文化共生の推進について加えるべきとの指摘を踏まえ、多様性の記載とともに修正	

節目	素案に向けた検討案	素案(案)	備考
4	葛飾らしい文化や産業が輝く、笑顔とにぎわいあふれるまち	葛飾らしい文化や産業が輝く、笑顔とにぎわいあふれるまち	
	(1) 葛飾の魅力があふれる、にぎわいあるまち	葛飾の魅力があふれる、にぎわいあるまち	
	★ 本区の下町人情に根差した地域力や優れた産業力などの魅力を磨き上げ、生活を豊かに楽しめる、にぎわいあるまちをつくります。	本区の豊かな人情に根差した地域力や優れた産業力などの魅力を磨き上げ、生活を豊かに楽しめる、にぎわいあるまちをつくります。	「人情」を「下町人情」に限るべきではないとの意見を踏まえ、記載を修正
	⑤ 本区の有する豊かな観光資源を国内外に効果的に発信するとともに、新たな観光資源を創出することで、多くの人が訪れ、地域産業全体がにぎわう観光のまちをつくります。	本区の有する豊かな観光資源を国内外に効果的に発信するとともに、新たな観光資源を創出することで、多くの人が訪れ、滞在し、地域産業全体がにぎわう観光のまちをつくります。	滞在の要素を加えるべきとの意見を踏まえ、記載を追加
5	先進技術を最大限に活用し、洗練された質の高い生活を送れるまち	先進技術を最大限に活用し、洗練された質の高い生活を送れるまち	
	① 誰もが先進技術を活用できる環境を整備し、地域、年齢、性別、言語等による格差や差別がなく、自分らしく輝けるまちをつくります。	誰もが先進技術の恩恵を享受できる環境を整備し、地域、年齢、性別、言語等による格差や差別がなく、自分らしく輝けるまちをつくります。	先進技術の活用を前提すべきではないとの意見を踏まえ、記載を修正
	④ 先進技術の発展に伴い発生する様々なリスクに対し、高いセキュリティ意識を持つとともに、適切な技術的対策を講ずることで、誰もが情報や技術を正しく、安心して活用できるまちをつくります。	先進技術の発展に伴い発生する様々なリスクに対し、高いセキュリティ意識を持つとともに、適切に技術を活用できるよう対策や啓発を進めることで、誰もが情報や技術を正しく、安心して活用できるまちをつくります。	技術的対策に限らず、個人情報の取扱いも含め、情報を適切に活用できるよう啓発していくべきとの意見を踏まえ、記載を修正

節目	素案に向けた検討案	素案(案)	備考
第5章	基本構想を実現するために	基本構想を実現するために	
1	協働の推進	協働の推進	
	<p>基本構想を実現し、区民本位の区政とするためには、区民とのさらなる協働の推進が不可欠です。</p> <p>区は、様々な機会を通じて積極的に情報の発信を行い、地域課題の共有や相互理解を図るとともに、地域のまちづくりを担う人材の育成や連携・協力の機会の創出を進め、様々な分野において区民との協働を一層推進してまいります。</p>	<p>基本構想を実現し、区民本位の区政とするためには、さらなる協働の推進が不可欠です。</p> <p>区は、様々な機会を通じて積極的に情報の発信を行い、地域課題の共有や相互理解を図るとともに、地域のまちづくりを担う人材の育成や連携・協力の機会の創出を進め、様々な分野において協働を一層推進してまいります。</p>	区と区民の協働に限らず、区民同士の協働の趣旨も含める観点から、記載を修正
6	－	基本計画、実施計画の策定	
	－	<p>基本構想に掲げた目標の実現に向けて、長期的展望に立った計画的な行政運営を推進するため、基本計画及び実施計画を策定し、区民と区、国、関係する行政機関とが協働しながら葛飾区を築いていくための共有指針としていきます。</p> <p>これらの計画に掲げる施策の進捗状況や達成状況を把握しつつ、評価、分析、見直しを行い、経営資源の最適化や施策の改善を進めます。</p>	計画の進捗管理について記載するべきとの意見を踏まえ、記載を追加